

安心バンク、JAバンク。

=信頼のネットワーク・JAバンク=

JAさいたまの現況

上半期ディスクロージャー誌

2017

平成 29 年 4 月 1 日～平成 29 年 9 月 30 日



©ちよリス



JAさいたま

1. 組合員と地域のみなさまとともに!!

JAさいたまは地域社会の一員として、地域のみなさまとともに歩んでいきます。

JAさいたまは、「さいたま市(岩槻区を除く)、川口市、鴻巣市(赤城、赤城台、新井、上会下、北根、屈巢、境、関新田、広田を除く)、上尾市、草加市(青柳、柿木を除く)、蕨市、戸田市、桶川市、北本市、北足立郡伊奈町」を区域として、農業者を中心とした地域住民の方々が組合員となって、相互扶助(お互いに助け合い、お互いに発展していくこと)を共通の理念として運営される協同組織であり、地域農業の活性化に資する地域金融機関です。

JAさいたまでは、皆さまからお預かりした大切な財産である「貯金」を源泉として、資金を必要とする組合員の皆さま方や、地方公共団体などにもご利用いただいております。

JAさいたまは、組合員の皆さまへの奉仕はもとより、地域のみなさまに様々な事業機能やサービスを提供することにより、農業や地域経済社会の健全な発展に寄与することで社会的・公共的使命を果たしてまいります。

また、JAさいたまは、地域社会の一員としての責任を自覚し、地域の各種行事や催事等への参画やJAの社会・文化的活動をととして、少しでも地域社会の発展や活性化のお役に立ちたいと思っています。

今後とも協同組合運動の理念である「一人は万人のために、万人は一人のために」を念頭におき、より良き地域社会人として、組合員の皆さまをはじめ地域社会のみなさまと一緒に歩んでいきたいと思っています。

トピックス

「合併1周年記念祭」

JAさいたまの合併1周年祭が4月2日に、きたまちしましま公園(さいたま市北区宮原町)で、開催され1万1千人を超える来場者で大いなる賑わいを見せました。記念セレモニーでは、JAさいたまのスローガンとして「未来へつなぐ 地域とJA 地域密着JAさいたま」が発表されました。

「少年軟式野球大会に地元産米贈呈」

地域貢献活動の一環として「JAさいたま旗争奪さいたま市スポーツ少年団小学校軟式野球春季大会」に毎年協賛しております。次世代を担う子どもたちは、スポーツを通じて健やかな成長を促進しており、JAさいたまより副賞としてさいたま市産「特別栽培米コシヒカリ」30^{kg}を贈呈しました。

「日本農業新聞大賞に輝く」

創刊90周年・日本農業新聞全国大会が5月、都内のホテルで開かれ、当JAさいたまが「日本農業新聞大賞」に輝きました。長年の普及活動と記事掲載による教育広報活動が、全国653JAの中で最も優れているとの受賞でありました。この大賞は埼玉県のJAとしては初の快挙となりました。

「植水営農経済センターがオープン」

中部統括部管内の植水・三橋の2支店の購買業務と配送業務を統合した「植水営農経済センター」が6月4日オープン、記念イベントを開き、組合員と近隣の住民にお披露目をしました。さいたま市の西側の稲作地帯の拠点として今後の活用が期待されます。

「米初検査に小学校児童が補助員を」

8月に植水支店敷地内で、本年収穫された新米「あきたこまち」629袋(1袋30^{kg})の初検査が実施され、さいたま市内の小学校から参加した7人の児童たちが検査補助員となり、検査袋に穴を開ける係や開けられた穴にシールを貼る係を務めました。

「人形・ぬいぐるみの供養祭」

JAさいたまの斎場・あぐりセンターは9月に「人形・ぬいぐるみ等の供養祭」を開きました。長年大切にしていた人形やぬいぐるみ等のお別れに、僧侶による供養を無料で行っております。今回で8回目を迎え、人形等3千体以上のご供養をいたしました。

「青木支店新築オープン」

南部統括部管内の青木支店が9月25日に新築オープンして、記念式典を行いました。店内はLED照明によるオール電化で地球環境に優しく、地域の拠点となる施設を目指しています。

2. 安心のバロメーター

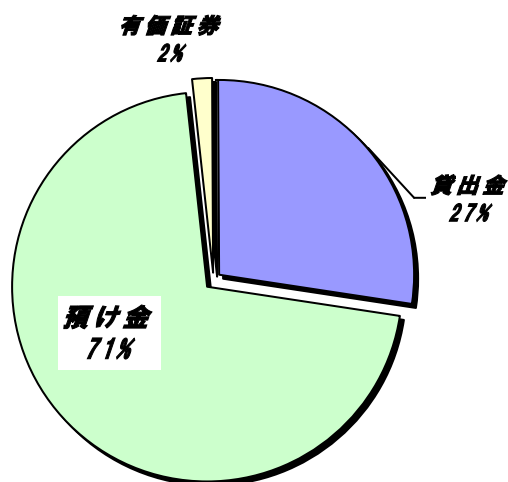
安心 その1

JAさいたまは、地域の多くのみなさまより信頼をいただき、貯金は9,198億円です。この大切な財産を、安全性と流動性を重視して資金運用しております。

H29.9月期のJAさいたまの運用資産構成

(単位:百万円)

	H28.9月期	H29.3月期	H29.9月期
貯金	902,038	902,985	919,833
貸出金	260,907	262,553	256,073
預け金	639,479	637,507	662,210
有価証券	15,802	15,744	14,790



《ご参考:保有有価証券の時価情報》

有価証券の時価及び評価差額に関する事項は次のとおりです。

1. 売買目的有価証券

当JAは、平成29年3月期及び平成29年9月期における売買目的有価証券の残高はありません。

2. 満期保有目的の債券で時価のあるもの

(単位:百万円)

	平成29年3月期			平成29年9月期			
	貸借対照表計上額	時価	差額	貸借対照表計上額	時価	差額	
時価が貸借対照表計上額を超えるもの	国債	2,323	2,443	119	2,323	2,425	101
	地方債	6,400	6,660	260	6,400	6,623	223
	金融債	360	360	0	180	180	0
	社債	100	105	4	100	104	3
	小計	9,184	9,569	385	9,004	9,334	329
時価が貸借対照表計上額を超えないもの	国債	-	-	-	-	-	-
	地方債	-	-	-	-	-	-
	金融債	-	-	-	-	-	-
	小計	-	-	-	-	-	-
合計	9,184	9,569	385	9,004	9,334	329	

注1. 時価は、平成29年3月末、平成29年9月末における市場価格等に基づいております。

3. その他有価証券

(単位:百万円)

		平成 29 年3月期			平成 29 年9月期		
		取得原価または償却原価	貸借対照表計上額	差 額	取得原価または償却原価	貸借対照表計上額	差 額
貸借対照表計上額が取得原価または償却原価を超えるもの	債券						
	国債	1,028	1,062	34	830	856	25
	地方債	299	309	9	299	307	7
	政府保証債	499	518	19	499	515	15
	社債	1,299	1,334	34	1,399	1,438	38
	株式	65	76	11	89	101	12
	受益証券	735	1,069	334	1,367	1,793	425
	小計	3,929	4,372	443	4,486	5,012	526
貸借対照表計上額が取得原価または償却原価を超えないもの	債券						
	国債	201	195	△ 5	-	-	-
	地方債	100	99	△ 1	-	-	-
	社債	499	485	△ 14	300	293	△ 6
	株式	93	83	△ 10	50	48	△ 2
	受益証券	1,366	1,322	△ 43	446	430	△ 15
	小計	2,261	2,186	△ 74	797	772	△ 24
合計	6,190	6,559	368	5,283	5,785	501	

注1. 貸借対照表計上額は、9月末、期末における市場価格等に基づいております。

4. 金銭の信託(運用目的)で時価のあるもの

(単位:百万円)

		平成 29 年3月期			平成 29 年9月期		
		取得原価又は償却原価	貸借対象表計上額	評価差額	取得原価又は償却原価	貸借対象表計上額	評価差額
貸借対照表計上額が取得原価又は償却原価を超えないもの	特定金銭信託	-	-	-	500	539	39

安心 その2

金融機関の経営健全性を示すバロメーター・・・自己資本比率も充分です。

JAさいたまは、国内基準(4%)の三倍以上で、国際基準(8%)を上回る14.69%の自己資本比率と、251億円の内部留保(特別積立金)で、安定した経営を維持しています。

H29.9月期の自己資本の状況

(単位:百万円,%)

自己資本額
58,098 百万円

自己資本比率
14.69%

	H29.3 月期	H29.9 月期
自己資本額	57,605	58,098
自己資本比率	14.60	14.69

H29.9月期の計数は、仮決算結果に基づき、「農業協同組合等がその経営の健全性を判断するための基準」(H18.3.28 金融庁・農林水産省告示第2号)に準拠して算出していますが、半期利益については、前年度実績の2分の1の外部流出予定額を控除して自己資本の額とし、オペレーショナルリスク相当額はH29.3月期の係数を用いて算出しています。

安心 その3

不良債権に対する備えも充分です。

JAさいたまは、経営の透明性を高め、その健全性と安全性をご理解いただくために、金融再生法に基づく開示債権の状況を開示するとともに、不良債権に対する保全状況を開示いたします。(単位:百万円,%)

債権区分と保全状況		H29.3 月期	H29.9 月期
破産更生債権及びこれらに準ずる債権		208	194
危険債権		1,071	1,049
要管理債権		631	617
小計(A)		1,910	1,860
保全状況	上記債権の担保・保証の額(B)	1,470	1,451
	上記債権に対する貸倒引当金の額(C)	216	208
	上記債権に対する保全率(B+C)/(A)	88.27	89.19
正常債権		262,238	256,953
合計		264,148	258,813

注)H29.9月期の計数は、9月末の仮決算において3月期決算と同一に当JAの資産査定要領により実施した自己査定結果、並びに資産の償却・引当基準に基づき計上したものです。

【用語の説明】

- 破産更生債権及びこれらに準ずる債権**・・・破産・会社更生・民事再生等の事由により、経営破綻に陥っている債務者に対する債権及びこれらに準ずる債権です。
- 危険債権**・・・債務者が経営破綻の状態には至っていないが、財政状態及び経営成績が悪化し、契約に従った債権の元本の回収及び利息の受取りができない可能性の高い債権です。
- 要管理債権**・・・(1)3か月以上延滞債権＝元金または利息の支払が、約定支払日の翌日を起算日として3か月以上延滞している貸出金のうち、破産更生債権等及び危険債権を除いた貸出債権です。
(2)貸出条件緩和債権＝経済的困難に陥った債務者の経営再建又は支援を図り、当該債権の回収を促進すること等を目的に、債務者に有利な一定の譲歩を与える約定条件の改定等を行った貸出債権のうち、破産更生債権等、危険債権及び3か月以上延滞債権を除いた貸出債権です。

JAさいたまは、組合員の皆さまや地域のお客さまの着実な資産づくりのお手伝いをさせて頂いています。

組合員の皆さま・地域のお客さま

うち組合員数57,900人

※JAにおける「組合員」とは？
地区内にお住まいや勤務の方は組合員になる資格があります。また、組合員以外のお客さまへも一定の範囲内でJAのサービスをご利用頂けますので、お気軽にお声掛けください。

地域からの資金調達の状況

当JAでは、お客さまのニーズにお応えするため、懸賞品付定期貯金や公的年金お受取りの方を対象とした優遇金利定期貯金など特徴ある商品をご用意していますが、今後も新商品の開発やサービスの一層の充実に向けて努力してまいります。

貯金・積金残高

919,833 百万円

出資金	8,094 百万円
貯金・積金	919,833 百万円

地域への資金供給の状況 (貸出金に関する事項)

お客さまからお預かりした大切な貯金・積金を、資金を必要とされている組合員、地域にお住まいの方や事業者の方々へ資金を適正に供給し、農業や地域経済の活性化に寄与しています。

貸出金残高

256,073 百万円

組合員	237,907 百万円
地公体等	9,110 百万円
その他	9,056 百万円

- * 制度融資の実績
農業近代化資金 251 百万円
- * 農業支援融資商品
営農ローン／農業経営資金 etc.
- * 個人向けローン、事業者向け融資についても各種ご用意しています。

文化的・社会的貢献に関する事項 (地域との繋がり)

(1)「地域との共生」を基本理念に小さな活動から合言葉に、福祉、スポーツや地域活動等の活動を通じて文化的、社会的貢献活動を展開しています。

(2)利用者ネットワークとして、各種友の会や部会を設置し、さまざまな活動を展開しています。

(3)JAだより等の広報誌やホームページを通じて情報提供やご意見を承っていますのでご利用ください。

<http://www.ja-saisama.or.jp/>

JAさいたま

常勤役職員	1,130 名
店舗数	60 店
ATM設置台数	74 台

貸出金

支援サービス

営農支援

貸出金以外の運用に関する事項

安全性と流動性を重視した安定収益のため、JA県信連預金や国債等の有価証券で運用しています。

JA県信連等預金残高

662,210 百万円

有価証券残高

14,790 百万円

組合員の皆さま・地域のお客さま

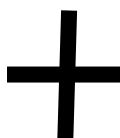
※計数は、平成29年9月末現在です。なお、記載金額は、単位未満を切り捨てて表示しています。
※記載内容、商品についてご質問等がございましたら、お気軽にお声掛けください。

JAバンク・セーフティーネット

JAバンクは、「破綻未然防止システム」と「貯金保険制度」により「JAバンク・セーフティーネット」を構築し、組合員・利用者のみならず、より一層の「安心」をお届けしています。

破綻未然防止システム

破綻未然防止のための
JAバンク独自の



貯金保険制度

貯金者の保護のための
公的な制度

身近で便利 JA店舗

[中部統括部地区支店]					[南部統括部地区支店]					[北部統括部地区支店]				
三谷	室田	支支支	店		戸	田	支支支	店		鴻	巢	支支支	店	
六木	辻崎	支支支	店		戸	公	支支支	店		箕	田	支支支	店	
大木	久保	支支支	店		戸	笹	支支支	店		常	光	支支支	店	
大土	久合	支支支	店		戸	平	支支支	店		吹	上	支支支	店	
西尾	浦間	支支支	店		戸	木	支支支	店		上	尾	支支支	店	
東大	浦門	支支支	店		戸	ヶ	支支支	店		原	平	支支支	店	
土野	合西	支支支	店		戸	ヶ	支支支	店		大	市	支支支	店	
三日	田橋	支支支	店		戸	根	支支支	店		伊	方	支支支	店	
大宮	進宮	支支支	店		戸	郷	支支支	店		大	石	支支支	店	
指	砂土	支支支	店		戸	行	支支支	店		伊	谷	支支支	店	
属	大土	支支支	店		戸	谷	支支支	店		楠	納	支支支	店	
植	大原	支支支	店		戸	塚	支支支	店		加	川	支支支	店	
片	原	支支支	店		戸	間	支支支	店		川	石	支支支	店	
七	宮水	支支支	店		戸	加	支支支	店		石	中	支支支	店	
春	柳	支支支	店		戸	田	支支支	店		中		支支支	店	
与	里	支支支	店		戸	塚	支支支	店				支支支	店	
	岡	支支支	店		戸		支支支	店				支支支	店	
	野	支支支	店		戸		支支支	店				支支支	店	
		支支支	店		戸		支支支	店				支支支	店	
		支支支	店		戸		支支支	店				支支支	店	
		支支支	店		戸		支支支	店				支支支	店	
		支支支	店		戸		支支支	店				支支支	店	
		支支支	店		戸		支支支	店				支支支	店	
		支支支	店		戸		支支支	店				支支支	店	
		支支支	店		戸		支支支	店				支支支	店	

2017 上半期ディスクロージャー誌 平成29年11月製作
 JAさいたま (さいたま農業協同組合) 企画広報課
 〒337-0051 さいたま市見沼区東大宮4-21-1
 TEL048-666-1251 (代表)
 【JAホームページ】 [Http://www.ja-saisama.or.jp/](http://www.ja-saisama.or.jp/)